

山口県庁舎システム天井用照明器具選定プロポーザル審査評価基準

主観・客観	課題	様式	評価項目	採点基準			項目点	配点
【客観的評価】	1. サウンディング調査への参加		令和6年度に実施した山口県庁舎LED化工事に関するサウンディング型市場調査への参加	提案書を提出	5点	5点	40点	
				提案書を提出していない／不参加	0点			
	2. 器具の性能	3-3	JIS C 8105-3の適合 JIS C 8105-3:2011又は2024 照明器具の省エネ性能 エネルギー消費効率(lm/W)	JISの自己適合宣言書の提出	5点	5点		
				提出なし	0点			
				148.5lm/W以上	5点	5点		
				148.5lm/W未満	0点			
	3. 見積価格	3-3	見積書の価格	評価点＝(1-(c-b)/(a-b))×5点 a:機器費の上限(円) b:評価基準価格(円) c:見積価格	15点 5 0点	15点		
					0点			
	4. 供給能力	3-3	機器の生産能力 令和7年度想定台数 4,900台以上製造可能であること 機器の納入体制 分割した配送が行えること(1,000台／月) 発注後最初の納入までの期間が概ね4ヶ月以内	想定生産台数 4,900台以上 想定生産台数 4,900台以下	5点 0点	5点		
				分割配送・4か月以内の納入が可能 分割配送・4か月以内の納入が不可能	5点 0点			
【主観的評価】	5. システム天井用照明器具							
	(1)器具の耐震性及び施工性							
	既存システム天井枠に対応し、防災活動拠点としての耐震性等を確保しつつ限られた施工期間に円滑に取替を行える工法の検討	3-1	・既存システム天井枠に対応した構造で、耐震性及び器具の浮き上がり防止についての検討 ・施工時間を短縮できる施工性の検討 ・更新工事時に器具の取外し・再取付けが出来る構造であること。	提案の的確性(与条件との整合性が取れているか等)、独創性、実現性(提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等)を考慮して総合的に評価する	極めて良い 良い 普通 不十分 極めて不十分	10点 7点 5点 3点 1点	10点	
	(2)LEDモジュールの長寿命化							
	設備の長期運用を図るため、消耗部品の交換頻度が少なく、十数年経過後も消耗部品のみで継続使用できること。	3-1	・LEDモジュールの耐久性及び放熱の確保等、光源の長寿命化の検討 ・将来のLEDモジュール更新を見込み、LEDモジュールは標準品を使用すること。	提案の的確性(与条件との整合性が取れているか等)、独創性、実現性(提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等)を考慮して総合的に評価する	極めて良い 良い 普通 不十分 極めて不十分	10点 7点 5点 3点 1点	10点	
	(3)非常用照明の取り扱い							
	施工手間が少なく、アスベスト含有天井を可能な限り損傷させない工法の検討	3-1	・天井材への新規開口をなるべく行わない工法の検討。 ・施工時間を短縮できる工法の検討。 ・非常用照明器具は電源別置型とする。	提案の的確性(与条件との整合性が取れているか等)、独創性、実現性(提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等)を考慮して総合的に評価する	極めて良い 良い 普通 不十分 極めて不十分	10点 7点 5点 3点 1点	10点	
	6. 調光制御システム							
	(1)施工性							
施工手間が少なく、アスベスト含有天井を可能な限り損傷させない工法の検討	3-2	・既存センサ又は既設開口を使用した、天井材を出来るだけ損傷させない工法。 ・既設配線の再利用又は無線式による施工手間の少ない工法。	提案の的確性(与条件との整合性が取れているか等)、独創性、実現性(提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等)を考慮して総合的に評価する	極めて良い 良い 普通 不十分 極めて不十分	10点 7点 5点 3点 1点	10点		
(2)システムの柔軟性								
将来のレイアウト変更に対応できる柔軟性。	3-2	・室の用途変更に合わせて、設定照度の変更を簡単に行えること。 ・室のレイアウト変更に合わせて、センサと照明器具のグループを変えられること。	提案の的確性(与条件との整合性が取れているか等)、独創性、実現性(提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等)を考慮して総合的に評価する	極めて良い 良い 普通 不十分 極めて不十分	10点 7点 5点 3点 1点	10点		
(3)システムの安定性								
長期にわたり安定した調光制御を行うため、時間の経過や人的過失による影響を受けにくいシステムの検討。	3-2	・故障リスク低減のため、システム構成機器が少ないこと。 ・管理者のみが設定変更を行える仕組みであること。 ・タブレット等を使用する場合は、OSのバージョン変更への対策が検討されていること。	提案の的確性(与条件との整合性が取れているか等)、独創性、実現性(提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等)を考慮して総合的に評価する	極めて良い 良い 普通 不十分 極めて不十分	10点 7点 5点 3点 1点	10点		
合計								100点

※課題に対する採点は、主観的評価は審査委員、客観的評価は事務局が行う。

※審査会はブラインド審査により実施する。

※評価基準価格は、建設物価10月号における「LRS20-4-65」「DS1-A」「K0-LRS11-D10」の価格を参考に計算する。